

ふゆめ 冬芽ちゃんを紹介

ぼうしのような部分を、冬芽といいます。暖かくなったら芽ぶく予定の葉や花の赤ちゃんです。

アカメガシワ

顔のような部分は、秋に葉がついていた痕あとで、葉痕ようこんといます。

らが 裸芽
アカメガシワのように裸の冬芽

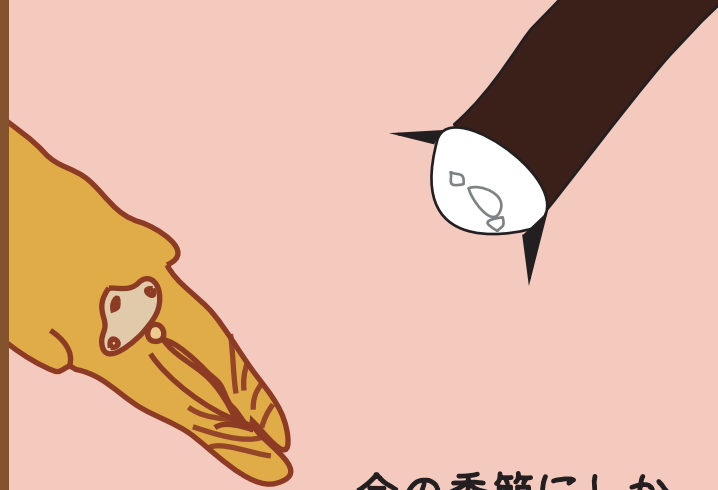
冬芽は2種類

セイヨウシャクナゲ

りんが 鱗芽
セイヨウシャクナゲのように、葉が変形した鱗片りんぺんで包まれている冬芽

かく 芽が隠れているタイプ

いんが 隠芽
ハリエンジュのように葉痕の中に芽が隠れているタイプもあります。ハリエンジュ



今の季節にしか出合えない冬芽ちゃん

冷たく乾燥かんそうした風や、お腹をすかせた生きものにも負けず、芽ぶくまで ゆっくり生長していくのでお楽しみに♡



公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認かくにんして観察しましょう。
- ・スズメバチに出合ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。



冬芽ちゃんを探してみよう



ふゆめ
冬芽ちゃんを探してみよう！

とても小さくて見過ごしてしまいがちな冬芽ちゃんたち。立ち止まって、じっくりとお気に入りの冬芽ちゃんを探してみましょ。このシートで紹介した冬芽ちゃん以外にも、たくさんの冬芽ちゃんに出合えることでしょう。

冬芽ちゃん観察のヒント



顔の形に見えるのは、葉がついた痕あと

ニシキモクレン



目や口の形に見えるのは、枝と葉が、栄養や水分などを流していた管の痕

(維管束痕)
いかんそくこん

植物の
名前

お気に入りの冬芽ちゃんをスケッチしてみてね。



冬芽ちゃん
マップ



ニシキモクレン (葉芽)
鱗芽：葉と花は別々となっている。ピロード状の芽鱗に包まれた葉芽には、予備の芽がついている。



ニシキモクレン (花芽)
フカフカと長い毛の芽鱗に包まれた花芽は、3月後半にさく。



ホオノキ
鱗芽：キャップのような芽鱗に包まれている。4月半ばに芽ぶく。



セイヨウジャクナゲ
鱗芽：かたい芽鱗に包まれている。大きな花芽は、4月前半にさく。



アカメガシワ
裸芽：細かい毛に包まれている。4月前半の芽ぶきははじめの葉は赤い。



ハリエンジュ
隠芽：葉痕の横にハリがある。3月後半、葉痕をつき破って葉が出てくる。